

大好き！絵本

初瀬 恵美



『カラーモンスター
きもちは なにいろ?』
作：アナ・レナス
訳：おおとも たけし
出版社：永岡書店

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除され、3か月がたちました。しかし、具体的な対策や画期的な治療薬等ないままです。「新しい生活様式」を定着させつつ、みえないウイルスの恐怖が伴う毎日、「心」の疲れはたまっていませんか？

今月の絵本は、緊急事態宣言の時にテレビ等でも紹介され、大反響だった絵本『カラーモンスター きもちは なにいろ?』を紹介したいと思います。
主人公はカラーモンスター。今日の気分はとても複雑。しかも自分がなぜ複雑か分かっていません。女の子にお手伝いをしてもらいながら、気持ちを色分けしてゆくことで、心を整理し、複雑な気持ちが和らいでゆくお話です。

この絵本の作者アナ・レナス氏は、スペイン生まれ、広告代理店勤務からイラストレーターに転身されたそうです。アートと感情に関する教育の場で教師、アート・セラピストとしても活動されています。だからこそ、デザイン性があり楽しさあふれるイラスト、子どもだけでなく大人もひきつける内容となっているのだと思いました。

アナ氏は、絵本の中で気持ちを6つに色分けして表現しています。

「黄色=うれしい」「青=かなしい」「赤=いかり」「黒=ふあん」「緑=おだやか」「ピンク=♡」

というように。なんだか分からない心のモヤモヤがあるときに、読んでみると心がすっきりすると思います。

日本語訳は『ねこのピート』や『えがないえほん』の訳でもおなじみの大友剛氏です。音楽と教育を学ばれていたこともあり、訳はとてもリズムカルで、子どものこころをとらえる素敵な訳となっています。

ぜひ、お子さんに読み聞かせをしながら、『カラーモンスター』で癒されてみてください。



誕生日おめでとう

